

議員と語りかい 報告書

(溝辺：No.1)

開催日時	平成26年11月6日(木)曜日 19時00分～20時30分
開催場所	玉利公民館
参加人数	11人
出席議員(6人)	平原 志保、阿多 己清、前川原 正人、今吉 歳晴、蔵原 勇、新橋 実
役割分担(1班)	班 長(今吉 歳晴) 副班長(新橋 実) 記録係(前川原 正人)

<意見交換会での主な意見>

◆1. 鹿児島市や始良市は、70歳以上の高齢者にネームプレートが配布され、県営球場などに無料で入場できる。霧島市も年齢を証明できるネームプレートを作成してほしい。行政相談員に相談した(8/21)ができないとのことだった。

◇【議員回答】どのようなシステムになっているのか確認させていただきたい。

◆2. 議案58号 開発公社の土地取得(太陽光発電のための取得)は、簿価価格で購入したと思うが、今後、九電の許可が出るのか。

◇【議員回答】市が簿価価格で購入し、業者が太陽光発電で利用するとのこと、全会一致で可決した。現時点では許可がでるか分からない。

◆3. 区画整理事業は17年度の完了予定がまだ終わっていない。家が建ってきたが、公園もなく信号もなく1日あたり600台の通行量がある。目的税である都市計画税を徴収するのであれば、公園などを早く作ってほしい。溝辺・隼人では、環境整備基金(溝辺3億2000万円、隼人6000万円)があったが、「環境委員会」があって報告があったが、合併して一度も開催されていない。この金の使い道をわかるように説明責任を果たしてほしい。【要望】

◇【議員回答】平成7年から事業開始し、16年度完成で取り組んだが、土地の取得などの事情により伸びてきた。平成28年度までに完成予定をめざし、総額80億円の予算を見込んでいる。

公園整備についても取り組むことを聞いている。当初は、都市計画税は、完成するまで徴収しない約束で進められていた。信号機設置については「3月までに設置する」とのことを聞いている。環境整備基金は、これまでの流れを継承されていると考えている。

◆4. 麓分団と崎森分団は、自治会(22自治会)ごとに消防分団員の割り当てがあり、選出が難しくなっている。各事業所などから選出できるなど、何か良い方法はないか。OB(経験者)の活用などで対応できないのか。

◇【議員回答】建設業の場合は、消防団員を出すことで評点上がるメリットがある。自治会ごとに消防団員を割り当てることは改善すべきと思う。OBの活用は、提言として承った。

◆ 5. 議案57号の和解することが議会だよりに記載があるが、どのような内容か。

◇【議員回答】個人情報保護のため、事故内容と和解内容のみを説明。

◆ 6. 川内原発の再稼働は、事故が起これば県がなくなるのではと心配している。市議会ではどのような議論をしているのか。

◇【議員回答】総務文教委員会で示された霧島市の「避難受入状況」を説明し、各議員が再稼働について意見を表明した。